



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月7日

上場会社名 ナラサキ産業株式会社  
 コード番号 8085 URL <http://www.narasaki.co.jp>

上場取引所 東札

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 克久

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員 (氏名) 毎原 吉紀

TEL 03-6732-7355

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	44,224	6.3	906	47.0	923	36.7	634	52.9
29年3月期第2四半期	41,598	5.7	617	10.3	675	22.4	415	21.3

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 767百万円 (69.3%) 29年3月期第2四半期 453百万円 (21.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	24.09	
29年3月期第2四半期	15.81	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	47,494	13,274	27.2
29年3月期	43,659	12,735	28.4

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 12,926百万円 29年3月期 12,395百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		9.00	9.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,000	12.4	2,300	30.2	2,250	20.8	1,350	8.5	51.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	26,628,000 株	29年3月期	26,628,000 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	251,430 株	29年3月期	301,934 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	26,354,250 株	29年3月期2Q	26,260,520 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成29年5月15日に公表しました業績予想に変更はございません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢が改善し設備投資も持ち直すなど緩やかな回復基調で推移しました。一方、海外の政治・経済情勢には不安定な動きが見られ、先行きの不透明な状況が続きました。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画の基本方針に基づき、グループ総合力を発揮し、収益力の強化、財務体質の改善等に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は442億24百万円（前年同期比6.3%増）、営業利益は9億6百万円（前年同期比47.0%増）、経常利益は9億23百万円（前年同期比36.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億34百万円（前年同期比52.9%増）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

## (電機関連事業)

電機関連事業では、半導体製造装置等の旺盛な設備投資を背景として生産設備関連におけるレーザ加工機やFA機器製品の販売が好調に推移しました。

以上の結果、売上高は115億45百万円（前年同期比3.4%増）、セグメント利益は5億50百万円（前年同期比28.4%増）となりました。

## (機械関連事業)

機械関連事業では、農業施設は農産物加工施設の受渡し等により伸長し、産業機械は冷菓向け食品機械等の受注・受渡しが堅調に推移しました。

以上の結果、売上高は43億45百万円（前年同期比16.8%増）、セグメント利益は74百万円（前年同期比489.1%増）となりました。

## (建材・燃料関連事業)

建材事業では、工事着工の遅れなどにより受渡し時期のずれ込む案件もありましたが、土木資材における道路・橋梁資材等の受渡しが順調であり、燃料事業では、比較的安定した市況が続いたことによりガソリン等の販売は堅調に推移しました。

以上の結果、売上高は180億98百万円（前年同期比5.8%増）、セグメント利益は1億53百万円（前年同期比1,041.7%増）となりました。

## (海運関連事業)

連結子会社のナラサキスタックス(株)では、鋼材・セメントなど建築関係貨物の取扱量は増加したものの、原価増加による収益への影響を吸収するには至りませんでした。

以上の結果、売上高は84億11百万円（前年同期比5.7%増）、セグメント利益は1億26百万円（前年同期比38.5%減）となりました。

## (建設機械関連事業)

建設機械関連事業では、建設工事の回復傾向に伴いコンクリートポンプ車の販売が順調に推移しました。

以上の結果、売上高は18億24百万円（前年同期比10.4%増）、セグメント利益は39百万円（前年同期比2.9%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は474億94百万円となり、前連結会計年度末に比べ38億34百万円の増加となりました。主な要因は、現金及び預金の増加23億40百万円、受取手形及び売掛金の増加13億79百万円でありま

す。負債は342億20百万円となり、前連結会計年度末に比べ32億95百万円の増加となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加40億30百万円、借入金の減少10億54百万円であります。

純資産は132億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億38百万円の増加となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.2ポイント減少し、27.2%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は84億39百万円(前年同期は65億44百万円)となり、前連結会計年度末に比べ22億60百万円の増加となりました。

各キャッシュ・フローの状況と主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、39億97百万円の収入(前年同期は13億78百万円の収入)となりました。

主な収入項目は、税金等調整前四半期純利益9億57百万円、仕入債務の増加額40億30百万円、減価償却費2億76百万円、主な支出項目は、売上債権の増加額13億91百万円、法人税等の支払額3億40百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、3億56百万円の支出(前年同期は1億23百万円の支出)となりました。

主な支出項目は、有形固定資産の取得による支出2億53百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、13億81百万円の支出(前年同期は10億18百万円の支出)となりました。

主な支出項目は、借入金の純減少額10億54百万円、配当金の支払額2億39百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成29年5月15日に公表いたしました内容から変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,197	8,538
受取手形及び売掛金	20,956	22,335
商品及び製品	842	655
原材料及び貯蔵品	28	37
その他	2,031	2,330
貸倒引当金	△9	△3
流動資産合計	30,047	33,894
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,446	5,446
その他(純額)	3,126	3,021
有形固定資産合計	8,572	8,467
無形固定資産		
	305	291
投資その他の資産		
その他	4,740	4,858
貸倒引当金	△5	△17
投資その他の資産合計	4,734	4,840
固定資産合計	13,612	13,599
資産合計	43,659	47,494

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,139	23,169
短期借入金	1,650	1,500
1年内返済予定の長期借入金	1,480	1,122
1年内償還予定の社債	200	200
未払法人税等	410	305
賞与引当金	364	332
工事損失引当金	44	—
その他	2,354	2,949
流動負債合計	25,643	29,579
固定負債		
長期借入金	1,885	1,339
特別修繕引当金	77	41
退職給付に係る負債	1,074	1,080
その他	2,242	2,179
固定負債合計	5,280	4,641
負債合計	30,924	34,220
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,354	2,354
資本剰余金	1,288	1,288
利益剰余金	8,029	8,425
自己株式	△85	△70
株主資本合計	11,587	11,998
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	499	603
繰延ヘッジ損益	△0	0
退職給付に係る調整累計額	309	324
その他の包括利益累計額合計	808	927
非支配株主持分	339	348
純資産合計	12,735	13,274
負債純資産合計	43,659	47,494

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	41,598	44,224
売上原価	37,307	39,617
売上総利益	4,290	4,607
販売費及び一般管理費	3,673	3,700
営業利益	617	906
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	41	31
受取賃貸料	34	31
持分法による投資利益	8	11
厚生年金基金解散損失戻入益	75	—
その他	12	10
営業外収益合計	176	87
営業外費用		
支払利息	56	49
損害賠償金	25	—
その他	35	21
営業外費用合計	117	70
経常利益	675	923
特別利益		
固定資産売却益	7	2
関係会社清算益	—	31
特別利益合計	7	33
特別損失		
減損損失	29	—
特別損失合計	29	—
税金等調整前四半期純利益	654	957
法人税、住民税及び事業税	225	267
法人税等調整額	△0	43
法人税等合計	225	311
四半期純利益	428	646
非支配株主に帰属する四半期純利益	13	11
親会社株主に帰属する四半期純利益	415	634



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	428	646
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	105
繰延ヘッジ損益	△0	1
退職給付に係る調整額	24	14
その他の包括利益合計	24	121
四半期包括利益	453	767
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	439	754
非支配株主に係る四半期包括利益	14	13

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	654	957
減価償却費	293	276
長期前払費用償却額	3	4
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2	6
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△29	△32
退職給付に係る資産負債の増減額	△5	20
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△5	△80
受取利息及び受取配当金	△45	△34
支払利息	56	49
持分法による投資損益 (△は益)	△8	△11
固定資産処分損益 (△は益)	△8	△2
減損損失	29	—
損害賠償金	25	—
売上債権の増減額 (△は増加)	3,562	△1,391
たな卸資産の増減額 (△は増加)	11	177
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,113	4,030
関係会社清算損益 (△は益)	—	△31
その他	11	423
小計	1,430	4,363
利息及び配当金の受取額	49	38
利息の支払額	△57	△49
保険金の受取額	41	—
法人税等の支払額	△80	△340
その他	△5	△14
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,378	3,997
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△133	△253
有形固定資産の売却による収入	22	2
投資有価証券の取得による支出	△3	△3
投資有価証券の売却による収入	—	6
貸付けによる支出	△2	△53
貸付金の回収による収入	4	5
その他	△10	△60
投資活動によるキャッシュ・フロー	△123	△356
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△300	△150
長期借入れによる収入	650	—
長期借入金の返済による支出	△1,072	△904
自己株式の売却による収入	18	15
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△207	△234
非支配株主への配当金の支払額	△4	△4
その他	△102	△102
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,018	△1,381
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	235	2,260
現金及び現金同等物の期首残高	6,309	6,178
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,544	8,439

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	電機 関連事業	機械 関連事業	建材・燃料 関連事業	海運 関連事業	建設機械 関連事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高								
外部顧客への売上高	11,163	3,718	17,105	7,958	1,652	41,598	—	41,598
セグメント間の内部 売上高又は振替高	76	0	182	5	—	263	△263	—
計	11,239	3,718	17,288	7,963	1,652	41,862	△263	41,598
セグメント利益	428	12	13	205	38	698	△81	617

(注)1 セグメント利益の調整額には、各セグメントに配分していない全社費用△80百万円、セグメント間取引  
消去額△1百万円が含まれております。

2 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	電機 関連事業	機械 関連事業	建材・燃料 関連事業	海運 関連事業	建設機械 関連事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高								
外部顧客への売上高	11,545	4,345	18,098	8,411	1,824	44,224	—	44,224
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12	—	221	7	12	253	△253	—
計	11,557	4,345	18,319	8,419	1,836	44,478	△253	44,224
セグメント利益	550	74	153	126	39	944	△37	906

(注)1 セグメント利益の調整額には、各セグメントに配分していない全社費用△42百万円、セグメント間取引  
消去額4百万円が含まれております。

2 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。